

日本気胸・嚢胞性肺疾患学会雑誌投稿規定

<投稿資格、著者数および採否決定>

投稿論文の筆頭著者および指導責任者は日本気胸・嚢胞性肺疾患学会会員であること。著者数は原則10名までとする。10名を超える場合は、それぞれの著者の論文に対する役割を記載した書類を投稿時に添付すること。投稿原稿の採否は編集委員会の審査によって決定する。審査は査読制を採用し掲載は原則として原稿採択順とする。

<論文の種類>

投稿論文は、和文または欧文として気胸ならびに嚢胞性肺疾患の研究進歩に寄与する創意に富んだもので、他誌に発表されていないものに限る。投稿は、総説・原著・症例報告・臨床経験・短報（手技、工夫、など）を受けつける。投稿時に希望種別を明記する。

<原稿の書き方>

原稿は電子データでの投稿を原則とし、PDFファイルに変換したものをメールに添付する形で受付する。なお、PDF化が困難な場合にはこの限りではない。原稿作成はワードプロセッサを使用し、A4サイズ、20字×20行配置とする。図（写真含む）、表は下記に則り作成するが、1点につき400字換算する。医学用語は日本気胸・嚢胞性肺疾患学会学術委員会（気胸・嚢胞性肺疾患—規約・用語ガイドライン、第2版。金原出版、2009）に準拠し、原稿は現代仮名づかい、横書きで、原則として常用漢字を用いる。文中の欧語は、固有名詞（人名、商品など）を除き、原則として小文字を用いる。また、タイトル頁から最後の頁まで通しの頁番号を付ける。

度量衡の単位は、m, cm, mm, l, ml, kg, g, mg, mEqなどを用いる。

なお、論文採択時、①論文原稿のファイル（最終原稿として保存、さらに作成したOSとソフト名、さらにそのソフトのバージョン名を原稿に明記）、②そのテキストファイル、③電子保存した図表（jpg, パワーポイントなど電子データの制限はとくにありません）を、添付ファイルとして電子メールで事務局宛てに送信する。図表のカラー印刷を希望する場合は原稿に明記する。

<論文の構成>

1) タイトル頁

標題、著者名（10名以内）、所属、著者の別刷請求先、および原稿枚数、図表の枚数を明記する。所要別刷数、欄外見出し（running title）：20字以内と、著者の連絡先住所、電話番号、FAX番号およびE-mailアドレスを付記し、それだけで独立した頁とする。

2) 本文

3) 利益相反申告

当該論文にかかる利益相反に関しては本文末尾に記載する。

（例文：本論文執筆に関して申告する利益相反はない。）

なお、投稿時に著者の「利益相反に関する自己申告書」（本学会ホームページ・学会雑誌に掲載）の各項目にチェックし、署名・捺印の上、事務局宛てに送付する。

4) 引用文献

引用文献は特別の場合を除き原著・総説 20 編以内、症例報告・臨床経験・短報（手技、工夫、など）10 編以内として、下記のように表記する。

【雑誌】 著者名（3 名までとし、3 名を超えた分については、他. または et al. とする）：表題. 雑誌名, 発行年（西暦）；巻：頁—頁. を明記すること。欧文雑誌名は Index Medix に従う。

(例) ①長坂不二夫, 大森一光, 村松 高, 他：75 才以上高齢者気胸手術症例の検討.

日気囊疾会誌 1998;1:122-125.

②Cole EH Jr., Cole FH., Khandekar A. et al.: Video-assisted thoracic surgery.

Primary therapy for spontaneous pneumothorax?. Ann Thorac Surg

1995;60:931-935.

【単行本】 著者名：題名. 編者（または監修者）. 書名. 版数. 発行地：発行所；年号（西暦）：掲載頁.

(例) ①安元公正, 大崎敏弘. 気胸. 末舛恵一編. 呼吸器外科. 第 1 版. 東京：朝倉書店；2000：293~301.

5) 和文要旨および英文抄録

和文要旨は、総説・原著・症例報告・他のいずれも 400 字以内とする。英文抄録は原著 700 words 以内、症例報告 500 words 以内の半角ダブルスペースでタイプする（タイトル, 著者名, 所属は字数に含まない）。なお、英文抄録は native speaker あるいはそれに準じた人の校正を受けること。

6) 索引用語（Key words）

5 語以内の Key words を付記する。Key words は日本語と英語を併記する。

7) running title

日本語で 20 字以内とする。

8) 図表

図（写真を含む）、表などは説明（解説）文を含めてすべて英文で作成する。説明文は一括してダブルスペースでタイプし、そのみで単独の頁とする。本文原稿などと同様、可及的に PDF ファイルとして投稿するが、PDF 化が困難な場合にはこの限りではない。

図表の番号は Fig.1, Table1 の如く表示する。挿入個所は本文中に明示する。カラー印刷希望の場合は明記し、著者がその実費を負担する。カラー印刷を希望しない場合、写真は白黒設定で投稿する。図表は各々原稿用紙 1 枚に相当する。

査読終了後、論文採択時は前述のように、①論文原稿のファイル（最終原稿として保存）、②そのテキストファイル、③電子保存した図表（jpg, パワーポイントなど）を、添付ファイルとして電子メールで事務局宛てに送信する。

カラー印刷料金

カラー点数	1	2	3	4
価格（円）	30,000	35,000	40,000	45,000

5 点を超えるものについては事務局へ問い合わせる。

<別刷>

30 部まで無料進呈とする。なお、無料進呈分に加えて必要部数を 50 部単位で追加注文し、送料（実費）は著者負担とする。

部 数	50	100	150
価格（円）	10,000	15,000	20,000

部 数	200	250	300
価格 (円)	25,000	30,000	35,000

<著作権>

本学会誌に掲載された論文の著作権は日本気胸・嚢胞性肺疾患学会に属する。

<著者校正>

著者校正は1回とする。

<掲載費用>

総説・原著は刷り上がり5頁以内(写真・図表・文献を含めて2.5枚程度)、症例報告・臨床経験3頁以内(写真・図表・文献を含めて1.5枚程度)、短報2頁以内(写真・図表・文献を含めて1.0枚程度)は無料とする。以下の場合には著者の負担とする。

- 1) 超過頁料: 1頁につき10,000円とする。
- 2) 作り直しの図版下制作費
- 3) カラー刷りの制作費

<2次投稿について>

すでに英文誌に投稿・掲載済の論文を本学会雑誌へ和文で掲載する(2nd publication)にあたり、

- 1) 英文雑誌編集委員会に和文(異なる言語)での執筆(2nd publication)の許可を得ていること。
- 2) 本誌への投稿が2nd publication であること(1st publication の題名、雑誌名、年、巻、頁)を脚注に明記すること。
- 3) 投稿原稿の採否は編集委員会の審査によって決定する。

上記3点が整えば和文での掲載を許可する。

なお、2次投稿論文は「業績」としては利用できない。

<投稿規定の改定>

本投稿規定は、必要に応じて理事会、評議員会、総会の議を経て改定することができる。

<論文の投稿方法>

1. 投稿時: 表紙、本文、英文抄録、図表などをE-mail添付とし、「件名: 投稿論文」として送信。
2. 最終原稿の送信方法などにつきましては論文査読終了後、採択決定時に改めてお知らせします。

<送付/送信先>

〒142-8666 東京都品川区旗の台1-5-8

昭和大学医学部外科学講座呼吸器外科学部門内

日本気胸・嚢胞性肺疾患学会事務局 宛

電話 03-3784-8588 FAX 03-3784-8307

E-mail: kikyo@med.showa-u.ac.jp